

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 まなびや 結 保護者等数(児童数)21名(22名) 回収数 13 割合 62%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	85%	15%			
	②	職員の配置数や専門性は適切である	77%	23%			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	41%	42%	17%	現状としてバリアフリーを必要と思うことがなかった。	対象児童が高学年であり肢体不自由児の受入がないこともあり 完全なバリアフリー対応にはしていませんが今後、必要に応じて検討していきます。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	92%	8%			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	85%	15%			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	39%	46%	15%		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	8%			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	84%	8%	8%	直接会えない時にラインで報告をお願いしても連絡くれない。ケータイを忘れたとかで今日の報告をしない職員もいる。玄関対応なのか。	直接 送迎時にお会いできない時はlineでのご報告はさせて頂いていますが、他児道の送迎中やその他の業務もあり、送信される時間が遅くなりご迷惑をお掛けすることがあったことについて改善して参ります
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	77%	23%			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	61%	31%	8%	・そもそも父母会というものがあるのかも知らない。 ・交流する機会が増えた。夏祭り、ビジョン勉強会、CAP(保護者ワーク)等	保護者交流会という形式での集まりは行っていませんが事業所で行う勉強会やセミナー等 保護者様へlineにてご案内をさせて頂き 多数の参加をさせて頂いています。今後もペアレントトレーニングや健康相談等 様々予定しております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	84%	8%	8%	苦情を言ってから、その後どうなったのか返答が遅い。(いまだにないものもある)	相談や苦情に対しては その日に連絡対応させて頂いておりますが回答や対応にご納得して頂けるまでご対応させて頂きます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	92%		8%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	85%	15%			
	⑭	個人情報に十分注意している	85%	15%			
非常時 等	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	83%	17%		マニュアルがあるかも不明。あったとしても緊急時の対応をしてくれなかった	ご契約時に緊急時の避難場所や連絡先等記載した要旨はお渡ししています。職員向けに整備したマニュアルに対して保護者様への説明は差し控えておりました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	54%	46%			
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	83%	17%		高校生になっても通い続けたいと話しています。	今後も年齢やスキルに応じて楽しんで取り組める活動内容を提供できる様に努力します。
	⑱	事業所の支援に満足している	92%	8%			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
 デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。